

東京都日野市東平山 3-1-19

社会福祉法人 大家族

特別養護老人ホーム シンフォニア

～ごあいさつ～

今年も桜の季節がやってきました。この時期は別れと出会いの時期ともなり、先日はひよこハウスの卒園児がお別れの挨拶に来てくれました。

一年間その時々行事に合わせて、歌や踊りなどで利用者の皆様を楽しませてくれた園児たちとの別れは、皆さんも寂しさがこみ上げてきたようです。

一方、市内の桜もこのところの気候で一気に進み、満開になりつつあるようです。

例年のように数日をかけてお花見に出かけたいと考えています。利用者の皆さんにとっては車中からの景観になりますが、生まれ育った故郷で見た桜の記憶などと重なり、晴れやかな表情を見せてくれます。お花見が良い天候に恵まれればと願っております。

さて、施設も4月から5年目を迎えます。

新年度を迎えるにあたり、28年度の事業計画等に係る審議が評議委員会及び理事会で行われました。

新年度の施設運営の基本は、施設理念を更に具現化させていくため

- ① 一人ひとりが居室を持つユニットケアの特徴を生かし、プライバシー空間を確保しつつ、保育園児から、利用者と家族、職員、ボランティアなど多世代にわたる人々が「一つの大きな家族『大家族』」のようにふれあい共存する場を提供していく。
- ② 職員は利用者のより充実した生活と納得の人生のために、介護、看護、リハビリ、医療のそれぞれが工夫を凝らして利用者を支えていく。

の2項目を柱として、次のような具体的目標を掲げて日々の活動に取り組むこととしました。

《事業目標》

- ① ユニットごと、個々の居室において日常生活が営まれることから、利用者にとって入居前と入居後の生活が連続したものとなるよう、また一人一人の意思及び人格が尊重されるサービスの提供に努める。
- ② 生活の場として居心地の良い環境を作る
- ③ 職員一人一人がすべての利用者に対し、上質・同質のサービスが提供できるよう接遇・技術の向上を図る。
- ④ 小・中学校など地域社会との交流を行う。
- ⑤ 終の棲家として、自然な形で温かい雰囲気の中で看取ることのできるようケアを行う。
- ⑥ 利用者様の尊厳を守ることを目的とした各種実行委員会を運営する。

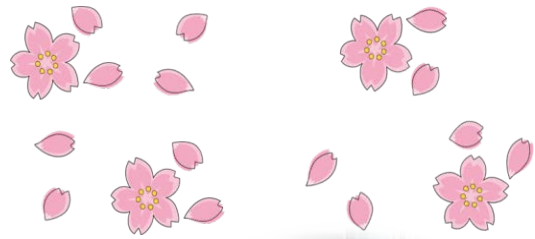
目標実現に向けては、いろいろな課題も出てくると思いますが、職員一丸となって取り組んでまいりますので、ご家族の皆様にあってはご理解ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 大家族
施設長 樫村正男

～イベント紹介～

H28. 3. 18 (金)

ひよこハウス（保育園）の園児との交流がありました。
今年度卒園する5歳児を中心に3～5歳児が利用者様に「今まで遊んでくれてありがとう」の気持ちを込めて踊り、歌を披露しに来てくれました。
施設からは園児ひとりひとりに「感謝状」を手渡しました。利用者様も楽しげに見つめていました。



H28. 3. 25 (金)

今年もフラダンスチームの方々がシンフォニアに来てくださいました。
フラダンスだけではなく、ウクレレの演奏で歌を披露して下さったり、毎回飽きることのない内容で利用者様にもとても好評です。
次回は7月の第四金曜日を予定しています。

